

あなたの心にジャストミート 1月7日メッセージ
人生最高の幸せと不幸(マルコ 15:6-15)

2024年、新しく始まりました。人生において最も大事なことを確認して「私は本当に幸せなのか」を確信して新しい年をスタートしましょう！

今日の聖書箇所は、イエス様が裁判にかけられたとき、ピラトが囚人のひとりをお赦免するのに、イエス様にしようと言うのですが、パリサイ人に扇動された群衆が、「イエスではなくバラバをお赦免して、イエスは十字架にかけろ」と言い、イエス様を十字架刑に追い込んだ場面です。そのようにイエス様を死刑に追い込んだ人々はだれかというと、神様から選ばれた民だという選民思想を持って、律法をいのちがけで守り、宗教的に熱心に神を愛していると言い、みことばをもらったイスラエルの人々でした。

1. 世界で一番恐ろしいことは福音を知らないことである。

1) 今まで恐れていたこと

いちばん恐ろしいことは何でしょうか。病気、貧乏、いじめ、仲間外れ、孤独、災害、災難、戦争、いろいろありますが、冷静に考えてみましょう。

2) 福音とは？

人間の本当の問題は、私たちが思っていることではなく、霊的問題です。神様しか解決できません。それゆえ、罪のないキリストが犠牲となって、代わりに解決すると約束してくださいました。その約束どおりに来られた方がイエス様です。イエス様はキリストとして十字架にかけられ、復活され、すべての問題を完璧に解決されました。私たちは、自分の問題は霊的なことであると認め、自分の代わりにイエス様がすべて完了されたイエスを信じれば良いのです。それが福音です。

3) 抜けられない滅びの運命のまま

この福音を知らない、例外なく、滅びの運

命に捕らわれ抜け出すことができません。すでにさばかれています(ヨハネ 3:18)と言われており、さばかれています状態で、すべての人は罪人として、神様の祝福やいのちがないままの状態です(ローマ 3:23)。父である悪魔と言われてるように、悪魔の子、奴隷で、生まれながら御怒りを受けるべき子そのまま生きていきます。

4) 終わりのないさまよい

一生、幸せや答えを求め続ける人生です。それは終わりのないさまよいです。答えだと思えることは、すべて偽物だからです。努力しても根本は変わりません。なにかのせいにして、見えることに捕らわれ、心の傷、トラウマを持って生きるしかありません。

5) 福音の拒否

福音を聞く機会があっても、拒否して逃げます。

6) サタンの使い(神様を殺す?)

逃げるだけではなく、神様に敵対して、悪魔の策略に捕らわれ、悪魔の使いとして生きるのです。自分なりにがんばっても悪魔の使いであり、神を殺そうとします。

7) 最高の不幸

福音を知らないことは、世界でなによりも恐ろしいことなのです。戦争より死より恐ろしいことです。福音を知らないこと、福音が実際的でないこと、福音が弱いこと、それゆえに信仰生活につまずくのだと、考えのフォーカスを変えましょう。そのように考えを整理することを癒やしと言います。

2. 世界で一番幸いなことは福音を知ることである。

福音が与えられ、それが何か分かることに本当の幸せがあります。

1) 福音を知らない滅びの運命から完全解放(ローマ 8:1-2)

運命からの解放は、福音以外ありません。信じるだけで、過去、現在、未来のすべての問題は終わりました。

2) 新しく生まれる(ヨハネ 3:5、1コリント 3:16、ローマ 8:15)

新しく生まれます。それゆえ、幸いなのです。親から生まれた自分ではなく、神様から新しく生まれるのです。神様が内にいのちとして入られるので神殿となり、そのいのちは奪われること、離れることはありません。神様を「アバ父」と呼ぶことができます。

3) すべての霊的祝福の主人公(エペソ 1:3、ローマ 8:39,37,28)

神様にあるすべての霊的祝福が自分のものになる主人公です。この祝福はだれも、なにも奪うことができません。永遠に変わらず続きます。刑務所の中でも、死の陰の谷でも、関係なく、神様ご自身がともにおられるので、圧倒的な勝利者となる祝福の主人公です。すべてのことを働かせて益としてくださいます。

4) 光のやぐらとしての人生(マタイ 5:14、ペテロ 2:9、エペソ 1:23)

自分のために生きるのではなく、他の人のために生きる幸いな者となります。光のやぐらです。みんな暗闇の中において、自分が分から

ずだまされています。その人々にまことの幸せ、救いの道は何かを話してあげるべきです。それがまことの愛です。イエスをキリストと信じ、福音を知っている者は、世の光、王である祭司、光を宣傳伝え、光の戦士としてキリストのからだなる教会の一部となります。イエスがぶどうの木で、その枝が私たちです。キリストのいのちによって、闇に捕らわれている人を生かすようになっていきます。自分の肉のために生きる人生ではなく、すべてのことが加えて与えられる超越の人生になっています。

本当に世界でいちばん恐ろしいことは何かを知り、神様の恵みでイエスをキリストと信じて、福音を知ることができたことを心から感謝しましょう。このこと一本に絞り、自分が幸いである内容を黙想しましょう。肉体的なもので人の幸せと不幸を天秤にかけないようにしましょう！福音を知る自分は、幸いな者と確信し自負を持ちましょう！それなら、どんな条件、環境、状況でもそれに溺れずに、神様から与えられる本物の祝福、永遠なる祝福、霊的祝福が私の中に、現場に、237,5000 種族に現れることを信じて、待ちつつ、集中して、挑戦しましょう！

1部-マルコ 15:6-15 人生最高の幸せと不幸

なるほど/福音を知らないことが一番不幸で、福音を知ることが一番幸せと気づく時、勝利のスタートが出来る。

ならば/肉体的なもので幸せと不幸を天秤にかけないで、福音を知る自分は幸いと確信し自負をもってスタートし、御座を見上げよう！

2部-使徒 1:1-8 永遠なる相続を待ちなさい！

なるほど/地上のものに振り回されず、永遠の契約を味わいつつ、永遠なる祝福の内容が自分のものになることを、それで約束された答えが現れることを祈りつつ待つことが世界福音化のスタートである。

ならば/不可能から時代を変えられた聖書の証拠(RT7、ヘブル 11、初代教会)を握って、祈り始めよう！自分のすべてが永遠なる契約成就の中にあることを覚えて、見直して感謝しよう！福音宣教のための光の経済の答えに預かろう！